



JALは愛媛発「シトラスリボンプロジェクト」を応援します

～松山空港スタッフ自らが製作したシトラスリボンを着用し、お客さまをお迎えします～

2020年7月31日

JALは、新型コロナウイルス感染者や医療事業者への差別をなくそうと愛媛県を中心に広がりを見せている「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、松山空港スタッフ自ら愛媛県の名産「伊予の水引」のシトラスリボン結びピンバッジを製作しました。このピンバッジを松山空港スタッフが着用し、お客さまをお迎えします。

JALは、コロナ禍でも地域の皆さまの心に寄り添いながら、安全・安心のサービスを提供します。

【着用期間】 2020年8月1日(土)～2020年12月末まで

【シトラスリボンプロジェクトについて】



Citrus Ribbon
PROJECT

「シトラスリボンプロジェクト」とは、3つの輪をかたどったシトラス(かんきつ類)カラーのリボンを身に着け、思いやりの輪を広げて、新型コロナウイルス感染者や医療事業者への差別をなくそうと松山大学の教員らが立ち上げた愛媛発、市民グループによるプロジェクトです。

URL:<https://citrus-ribbon.com/>



以上